

ひろしまバイオデザインPresents 第15回 医工連携セミナー

日本企業の海外展開で知っておくべきこと ～米国で医療機器で起業し、FDAコンサルタントとしての15年間～

講師

グロービッツFDAコンサルティング President

春山 貴広 Takahiro Haruyama

プロフィール

アメリカ在住。大学卒業後に製造業で13年間の海外駐在し、その後アメリカで日本企業とJVで医療機器販売会社を設立し、工場を買収し世界25か国に輸出。その後グロービッツ社を設立し、FDAコンサル会社を設立した。また、日本の医療機器メーカーにて外国製品の輸入販売権交渉、製品開発（人工関節インプラント、呼吸器系消耗品）などの責任者を歴任。



2026年

1月13日 火

17:30 – 18:30 (17:10 開場)

会場

広島大学 霞キャンパス 凌雲棟 R303
対面&Zoomによるハイブリッド開催

講演終了後、会場参加者との名刺・意見交換会（15～20分）を設けます

申込方法

申込期限: 1月12日(月) 17:00



・スマートフォンをお使いの方
→QRコードをカメラで読みこんでください。

・PCをお使いの方
→下記リンクからお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/kYZ2xtLq7g>

講演内容

医療機器ビジネスの成功までには、製品開発と事業化の二つの課題がある。得意な分野を熱心に取り組んでも、苦手なことの後回しや知らないことを放置すると、ゴールまでのシナリオは完成しない。米国での事業化に挑戦するケースは多いが、成功までのストーリーに欠ける日本企業が目立つ。優れた技術の製品や、臨床ニーズの高いアイデアも、患者に使われ続けるには、日本以外でも受け入れられるビジネスモデルの構築が必要である。

米国現地からトランプ政権下でのFDA対応、市場の環境など、どのような変化が起きているのかについて最新の情報をご提供いたします。

定員

対面 50名

オンラインは人数制限なし

参加費

無料

主催：広島大学 学術・社会連携室 オープンイノベーション本部
産学連携部 バイオデザイン部門

共催：広島大学トランスレーショナルリサーチセンター、広島県
協力：ひろしま医療関連産業研究会

事業名：「令和6年度 優れた医療機器の創出に係る産業振興拠点強化事業」
〒734-8553 広島市南区霞一丁目2番3号

TEL：082-257-1992

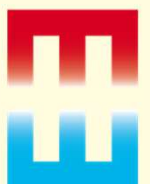
e-mail：biodesign@office.hiroshima-u.ac.jp



Hiroshima
Blodesign



HIROSHIMA UNIVERSITY



ひろしま